

きもの豆知識

友禅の技法について

表の特集でも紹介したように、豪華な振袖には様々な技法が取り入れられています。振袖で使われている様々な技法について見ていこうと思います。



金駒刺繍

太い金糸を細い糸で縫い留めて行く技法です。立体感ができ豪華になります。



桶絞り

染めない部分を桶の中に入れて染める部分を桶の縁から出してふたをし、染液の中に入れて染める技法。

金彩加工

友禅を引き立て、華やかにするために、金箔や金粉で表現した技法。



友禅

糊系目で、柄を書き防染して地色を染めた後、ひとつずつ手描きで染料を入れていきます。手描きの物はより立体感のある仕上がりになります。



鹿の子絞り

ひとつひとつの模様を木綿の糸で縛り、染められない部分を作る絞りで、数万、数十万回も繰り返して縛っていくため、気の遠くなる仕事です。

歌舞伎のススメ ～本水の魅力～

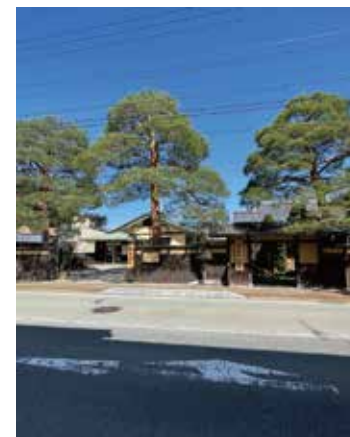
歌舞伎の公演の中で、舞台上で水を表現する演出が多数存在します。通常は大道具に海や川を描いたりして本物の水を使うことはありませんが、場合によっては本物の水をつかうことがあります。江戸時代の芝居小屋は当然のことながら冷房がないため、多くの観客が集まる芝居小屋は、特に夏場の観劇の際は相当な暑さになります。そこで少しでも涼【すず】しさを演出するため、本水は特に夏の芝居で使われました。その他にも、世

話物【せわもの】をリアルに表現するために使う場合もあります。例えば、舞台上に本水の雨を降らせたり、井戸【いど】からくんだ本水を俳優が実際にかぶったりする演出もあります。本水を使った演出のある演目では、前から5列目ぐらいの席にはビニールの水除がついていたりします。実際は、そこまで水をかぶることはありませんが、大切な着物を来ている場合は、水が少しでもかからないようにすることが重要です。とはいえ、そんな、貴重な体験ができるのも限られた席の人だけなので、本水を使う演目がある場合には、できるだけ前の席をとれるよう、かんばってみましょう。ちなみに、今御園座で公演中の『怪談乳房榎』には本水の演出がありますので、行かれる方は注目してみてください。



あそびの玉手箱

先日、久しぶりに家族旅行に出かけてきました。その、行先は飛騨高山で、8年前にも一度訪れているのですが、改めて子供たちが小学校、保育園で行くのと大きくなってから行くのでは、全然楽しみ方が違うなあという印象でした。飛騨高山の町並みは古くから山岳信仰の地として平安時代ごろから寺院や神社が建立されました。また木材が豊富な地域で、木工芸や酒造業など盛んな地域です。町中の雰囲気もどことなくほかの町とは違った歴史の面影を感じることができます。また中心部にある高山陣屋は当時の代官所の暮らしづくりがわかる貴重な建造物で外国人の観光客もたくさん訪れていました。そして、今回訪れたのが、3月末ということもあり、この時期は飛騨高山は4月3日のひな祭り前ということで、そこかしこで、ひな人形が飾られており、春のウキウキとした華やかな雰囲気を味わうことができました。やっぱり飛騨高山はいいなあと感じました。あと10回は訪れて、もっともっと飛騨高山の魅力を満喫していきたいと思います。



～レンタルギャラリー～

趣きある和の空間に作品を展示してみませんか？

趣のある和の空間で、作品を飾ってみませんか？個人の作品から、趣味の教室（お花、写真、書道、絵画、手芸など）の作品展など、文化・芸術を育む場を提供したいという思いから、竹次郎カフェを開催の日程（毎月5日間）に限り、レンタルギャラリーとしてお使い頂けます。

レンタル期間：竹次郎カフェ開催日（毎月5日間）
料 金：1500円（5日間）

作品を販売する場合は売り上げの10％別途頂きます。
※カフェ開催日は事前にお問合せ下さい。

☎ 0563-35-0039 大橋まで

着付教室 12回

1回1000円

かわちやの着付教室は、それぞれの目的やスケジュールに合わせたカリキュラムを組んでいきます。

かわちやの
ワンポイント着付教室
1,000円
半巾帯の結び方など
ピンポイントでお教えます。

お気軽にご相談ください。

お問い合わせは 大橋幸子まで

TEL 0563-35-0039

竹次郎～ TAKEJIRO CAFE ～ コラム



先日、雨の次の日に、庭をあるいていたら、ハートの水たまりができていました。竹次郎カフェに来ていただいた方に幸せが訪れますように！

イベント案内

ギャラリーカフェ

竹次郎 TAKEJIRO CAFE

4月20日（木）～24日（月）

ミスキョウコの靴展を開催します。